

授業科目 NO. 208 疾病・治療論Ⅱ
： 消化器・内分泌・代謝系
Clinical Medicine Ⅱ
： Digestive, Endocrine, and Metabolic Systems

授業の形態： 講義
単位数（時間数）： 2単位（30時間）
開講年次・学期： 1年次・後期
必修・選択の別： 必修
キーワード： 消化器疾患、糖尿病、脂質異常症、メタボリックシンドローム、
内分泌疾患、乳がん、内科的治療、外科的治療

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学修目標

1) 一般目標（GIO）

消化器（消化管、肝胆膵）、内分泌・代謝性疾患、乳がんの疾病・障害の理解に必要な解剖学、生理学などの基礎知識をもとに、各疾患の病態生理、臨床症状、診断、検査、治療、および回復過程を促進するケアの基本について学修する。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 消化器疾患、内分泌・代謝性疾患、乳がんの病態生理、症状を説明できる。(②)
- (2) 消化器疾患、内分泌・代謝性疾患、乳がんの臨床検査法、診断法を説明できる。(②)
- (3) 消化器疾患、内分泌・代謝性疾患、乳がんの治療法を説明できる。(②)
- (4) 消化器疾患、内分泌・代謝性疾患、乳がんの術後ケアの基本を説明できる。(②)

3 学修内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	93%
実習成績	%
レポート	%
授業態度	%
小テスト	7%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

【内訳】

解剖・生理（島田）：小テスト 7%
 糖尿病・内分泌内科（熊代、中川、竹田、島田）：定期試験 27%
 消化器内視鏡学（伊藤・北方）：定期試験 26%
 肝胆膵内科（利國）：定期試験 20%
 消化器外科・乳腺外科（高村・井口）：定期試験 20%

5 教育担当者

科目責任者：島田 ひろき

教 授 島田 ひろき（医科学）
 教 授 熊代 尚記（糖尿病・内分泌内科学）
 教 授 中川 淳（糖尿病・内分泌内科学）
 教 授 伊藤 透（消化器内視鏡学）
 教 授 高村 博之（一般・消化器外科学）
 教 授 北方 秀一（消化器内視鏡学）
 准 教 授 利國 信行（肝胆膵内科学）
 准 教 授 井口 雅史（乳腺・内分泌外科）
 講 師 竹田 安孝（糖尿病・内分泌内科学）
 講 師 島田 圭司（糖尿病・内分泌内科学）

6 ナーシングガイド

准 教 授 北村 佳子（成人看護学）

※ナーシングガイドとは、疾病・治療論の初回授業時に、科目全体の構成および看護系科目との関連を、学生に 10 分程度で説明する役割を担う看護系教員のことをいう。

7 教科書

- 1) 松田明子他（著）：系統看護学講座 成人看護学 [5] 消化器、医学書院
- 2) 吉岡成人他（著）：系統看護学講座 成人看護学 [6] 内分泌・代謝、医学書院

8 推薦参考書

坂井・岡田・宇賀（編）系統看護学講座専門基礎分野・人体の構造と機能 [1] 医学書院
北村聖（総編集）：臨床病態学 [1] [2] [3] ヌーヴェル・ヒロカワ
高村：消化器疾患ビジュアルブック第2版 学研、
利國：ぜんぶわかる消化器の辞典 成美堂出版
井口：婦人科・乳腺外科疾患ビジュアルブック第2版 学研

9 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学修・事後学修として計180分程度必要です。

前期に履修した各臓器の解剖・生理を復習した上で各講義に臨んでください。

島田（医科学）：系統看護学講座 成人看護学 [5] 消化器の第2章，系統看護学講座 成人看護学 [6] 内分泌・代謝の第2章，系統看護学講座専門基礎分野・人体の構造と機能 [1] 第8章，第10章のBの4 (p472)を読んでおくこと。

熊代：系統看護学講座 成人看護学 [6] 内分泌・代謝の該当箇所を読んでおくこと。

中川：系統看護学講座 成人看護学 [6] 内分泌・代謝の該当箇所を読んでおくこと。

竹田：系統看護学講座 成人看護学 [6] 内分泌・代謝の該当箇所を読んでおくこと。

島田：系統看護学講座 成人看護学 [6] 内分泌・代謝の該当箇所を読んでおくこと。

伊藤：系統看護学講座 成人看護学 [5] 消化器の消化管疾患の該当箇所を読んでおくこと。

北方：系統看護学講座 成人看護学 [5] 消化器の消化管疾患の該当箇所を読んでおくこと。

高村：系統看護学講座 成人看護学 [5] 消化器の肝臓・胆道・膵臓疾患の該当箇所を読んでおくこと。

利國：系統看護学講座 成人看護学 [5] 消化器の肝臓・胆道・膵臓疾患の該当箇所を読んでおくこと。

井口：推薦参考図書の「婦人科・乳腺外科疾患ビジュアルブック第2版」の「Part3 乳腺・乳房疾患の理解」の頁を読んでおくこと。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

試験後に解答を公開する。

11 履修上の注意事項

・予習は授業の理解を助け、復習によって理解が深まります。予習、授業への積極的参加、そして復習のいずれも重視してください。

12 オフィスアワー等

※担当教員へ質問等がある場合は、事務課に連絡・相談した上で行動してください。

島田（医科学）：質問などは e-mail（simada-h@kanazawa-med.ac.jp）で受け付けます。来室時間は e-mail などにて適宜相談します。

熊代：質問などは e-mail（naokik@kanazawa-med.ac.jp）で受け付けます。

中川：質問などは e-mail（atch-n@kanazawa-med.ac.jp）で受け付けます。

竹田：質問などは e-mail（yktake5@kanazawa-med.ac.jp）で受け付けます。

島田：質問などは e-mail（kshimada@kanazawa-med.ac.jp）で受け付けます。

伊藤：質問などは e-mail（itotohru@kanazawa-med.ac.jp）で受け付けます。

北方：質問などは e-mail（kitakata@kanazawa-med.ac.jp）で受け付けます。

高村：質問などは e-mail（takamuh@kanazawa-med.ac.jp）で受け付けます。来室時間は e-mail などにて適宜相談します。

井口：質問などは e-mail（inokuchi@kanazawa-med.ac.jp）で受け付けます。

利國：質問などは e-mail で受け付けます。（nbtoshi@kanazawa-med.ac.jp）

第1学年

疾病・治療論Ⅱ：消化器・内分泌・代謝系

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	1	11月24日(金)	4	講義	イントロダクション 消化器・内分泌・代謝系疾患の解剖・生理、看護学における位置づけと必要性	小テスト	医科学,成人看護学	島田教授,北村准教授
後	2	11月29日(水)	4	講義	内分泌・代謝内科1 糖尿病		糖尿病・内分泌内科学	熊代教授
後	3	12月01日(金)	4	講義	内分泌・代謝内科2 脂質代謝異常, 肥満, メタボリックシンドローム		糖尿病・内分泌内科学	竹田講師
後	4	12月06日(水)	4	講義	内分泌・代謝内科3 内分泌疾患(視床下部-下垂体, 副腎)		糖尿病・内分泌内科学	中川教授
後	5	12月13日(水)	4	講義	内分泌・代謝内科4 内分泌疾患(甲状腺, 副甲状腺, 他)		糖尿病・内分泌内科学	島田講師
後	6	12月04日(月)	3	講義	消化器内科1 消化管疾患の症状と病態生理		消化器内視鏡学	伊藤教授
後	7	12月05日(火)	4	講義	消化器内科2 食道・胃・十二指腸疾患		消化器内視鏡学	北方教授
後	8	12月18日(月)	2	講義	消化器内科3 消化管疾患の検査と治療		消化器内視鏡学	伊藤教授
後	9	12月19日(火)	3	講義	消化器内科4 小腸・大腸・肛門疾患		消化器内視鏡学	北方教授
後	10	1月09日(火)	4	講義	消化器内科5 肝疾患		肝胆膵内科学	利國准教授
後	11	1月16日(火)	4	講義	消化器内科6 胆道系疾患		肝胆膵内科学	利國准教授
後	12	1月23日(火)	4	講義	消化器内科7 膵疾患		肝胆膵内科学	利國准教授
後	13	1月09日(火)	5	講義	消化器外科1 乳腺の外科		乳腺・内分泌外科	井口准教授
後	14	1月16日(火)	5	講義	消化器外科2 消化管の外科		一般・消化器外科学	高村教授
後	15	1月23日(火)	5	講義	消化器外科3 肝・胆・膵の外科		一般・消化器外科学	高村教授